



「アニメージュとジブリ展」花巻市博物館展 大好評開催中！

7月20日（土）から開催している花巻市博物館開館20周年記念特別展「アニメージュとジブリ展」花巻市博物館展が、8月中旬には来館者が3万人を超えるなど、大盛況となっています。



ネコバス



風使いの腐海衣装
(奥は朽ちゆく巨神兵)

本展は、雑誌「アニメージュ」（徳間書店）の創刊当時から80年代に焦点を当てた展覧会です。80年代にアニメファンだった大人には至福の空間になっています。

雑誌の内容に加えて宮崎駿監督の初作品である「ルパン三世カリオストロの城」や、アニメージュの連載から生まれた映画「風の谷のナウシカ」、そこから立ち上げられたスタジオジブリの第一作「天空の城ラピュタ」への一連の流れなども、詳細な資料とともに示されています。贅沢とは、価格ではなく心地よさそのものだという説もありますが、アニメ好きにとっては、まさに夢のような「贅沢」な時間を過ごせると思います。

本展に関して小中学生関係の内容を二つご紹介します。

開催初日にオープニングセレモニーが行われ、矢沢中学校の吹奏楽部が参加しました。テープカット場面では部長がファンファーレを披露し、その後全員で「ジブリメドレー」を演奏しました。



初日の午後と翌日には、ジブリの美術監督である武重洋二さんを講師に迎え、「ポスターカラーで空と雲を描こう」のワークショップが行われました。武重さんに教えてほしいと、市内外の20校から小学5・6年生と中学生の希望者が参加し、空と雲の描き方を学びました。途中で武重さんが自ら描いて見せる場面もあり、子ども達にとって、かけがえのない時間になったようです。



天空の城ジオラマ



ワンダーシップ号

裏面に続く

博物館・学校連携研究会開催

7月1日と2日に、今年度から新たな組織としてスタートした博物館・学校（博学）連携研究会が、市内小中学校の先生方に参加していただいで開催されました。



館長の講義



学習ガイドをチェック
(考古と中世)

館長による「博学連携の意義」の講義から始まり、出前授業がどのように行われているかの説明、博物館見学で使用される「学習ガイド」のチェック作業などを行いました。



学習ガイドをチェック
(近世)

当館の「学習ガイド」は、小学6年生から中学1年生程度を想定しています。研究会は小中学校別に行いましたが、小学校・中学校ごとに修正ポイントの違いがありました。児童生徒の実態を理解しているからこそしっかり考察できるのだなど、改めて感じさせられました。



出前授業の様子を説明



学習ガイドをチェック
(美術工芸と近代)

考察していただいた修正点は、今後、館内で検討を重ね、よりよいものにしていきたいと考えています。

3つのグループごとに修正点を考察して、最後は全体で共有

3つのカテゴリーに分かれてグループごとにチェック

先生方、お忙しい時期にご協力いただきまして、ありがとうございました。



学習ガイド修正点考察



修正点を共有

市内の中学生が博物館で職場体験を行いました。受付やインスタグラムの掲載に関する作業などを体験してもらいました。

中学生職場体験の紹介

どの学校の生徒も礼儀正しく、真剣に作業に取り組んでいて、しっかり活動できていました。



インスタ取材

7/3
花巻北中
宮野目中



チラシ配布準備



インスタ文章考案

7/5
花巻中



インスタ文章考案



受付



チケットのもぎり

7/30.31
西南中